

様式第2号記入例 ①

様式第2号（第4条関係）

対象施設の名称を記入してください。
※申請者の名称と異なる場合があります。

《ケース1》

【令和元年または令和2年の1日当たりの売上高が50,000円の場合】

※売上高が分かる書類(帳簿等)は省略できます。

名称 株式会社 大河原仙南

対象施設名称

大河原食堂

売上高は消費税抜きで
計算してください。

※この計算書は、全ての

チェックはこの2か所に
つけてください。

1 8月20日～8月26日

式を選択（大企業はBのみ）

A 売上高方式（中小企業者等）

(1) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が83,333円以下の場合

⇒ 交付申請額①は 25,000円×7日 = **175,000円** となります。

(2) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が83,334円～250,000円の場合

⇒以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年
の1日当たりの売上高

※1

裏面下部に
転記してください。

×

7日

=

交付申請額①

※千円未満端数切上げ

(3) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が250,001円以上の場合

⇒ 交付申請額①は 75,000円×7日 = **525,000円** となります。

B 売上高減少額方式（中小企業者等・大企業いずれも選択可能）

⇒以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年
の1日当たりの売上高

令和3年での同一期間
の1日当たりの売上高

※2

=

売上高減少額

1日当たりの売上高の計算は
こちらを参照ください。

×

0.4

×

7日

=

交付申請額①

※3

※千円未満端数切上げ

※1 「8月分の売上高÷31」又は「8月20日～8月26日分の売上高÷7」のいずれかを選択して下さい。

※2 ※1の記入の際に選択した期間と対応する期間の令和3年分の売上高により記入して下さい。

※3 「※1の売上高×0.3×7」又は「1,400,000円」のいずれか低い方が上限額となります。

※裏面もご記入ください。

チェックはこの2か所に
つけてください。

2 8月27日～9月12日 方式を選択（大企業はBのみ）

A 売上高方式（中小企業者等のみ選択可能）

(1) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が100,000円以下の場合
⇒ 交付申請額②は 40,000円×17日 = **680,000円** となります。

(2) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が100,001円～250,000円の場合

⇒ 以下により計算

令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高 ※1	×	17日	=	交付申請額②
				※千円未満端数切上げ

下部に
転記してください。

(3) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が250,001円以上の場合
⇒ 交付申請額②は 100,000円×17日 = 1,700,000円 となります。

B 売上高減少額方式（中小企業者等・大企業いずれも選択可能）

⇒ 以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高	-	令和3年での同一期間の1日当たりの売上高 ※2	=	売上高減少額
	×	0.4	×	17日
			=	交付申請額②
				※千円未満端数切上げ

1日当たりの売上高の計算は
こちらを参照ください。

※1 「8月分の売上高÷31」、「8・9月分の売上高÷61」又は「8月27日～9月12日分の売上高÷17」のいずれかを選択して下さい。

※2 ※1の記入の際に選択した期間と対応する期間の令和3年分の売上高により記入して下さい。

※3 3,400,000円が上限額となります。

3 交付申請総額の計算

交付申請額①	+	交付申請額②	=	交付申請額合計
175,000		680,000		855,000
				※様式第1号の「交付申請額」欄に転記して下さい。

対象施設が複数ある場合は、
合算して記入ください。